

セラックニス

近年、私達の周りでは、化学製品の安全性や室内汚染、地球環境問題が大きくクローズアップされています。

塗料も安全で環境への負荷を配慮した、人と地球にやさしい製品へとシフトしてきています。今だからこそ古く昔から私達にかかわりを持ってきた、塗料の原点ともいべき天然素材のセラックニスを有効に活用してみてもはいかがでしょうか。

セラックニスとは

タイ・インドを主産地とするラック貝殻虫という昆虫が植物に寄生して分泌した淡黄色の樹脂質を精製したもの（セラック）をアルコールにて溶解したもので、淡黄色または橙赤色の塗料であります。さらにセラックを漂白してアルコールに溶解したものを白ラックニスといいます。また、セラックは昆虫が植物を介し生まれた天然樹脂ですので、その安全性から食品、果実、医薬品のコーティングとして世界的に使用されています。（弊社のセラックニスは食用ではありませんのでご注意ください）

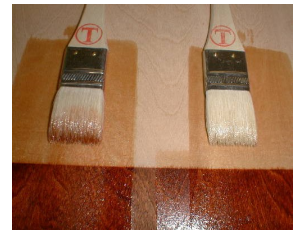
セラックニスの3大特長

① 塗りやすく、乾燥性に優れています。

- 希釈なしで刷毛塗り、スプレー塗りなどいずれの塗装も可能です。
- 速乾性で塗装後30分～1時間で研磨、上塗りができ作業性に優れ、工程時間の短縮が図れます。

② 吸い込み防止、ヤニ止め、にじみ止め効果に優れています。

- セラックニスはアルコール系溶剤以外には溶解しにくいいためステインの色押さえやラッカーなどの下塗りに用い、上塗り塗料の吸い込み防止に最適です。



色押さえ工程 無 | 有

③ 合成樹脂塗料にない特性が仕上がりを引き立てます。

- 塗膜は、滑らかで硬く、弾力性があり木質に対して密着性が優れています。
- シルクトーンの落ち着きのある仕上がり感を持った表面が得られます。
- 乾燥後は他のものに付着しない不粘着性に優れます。

セラックニスの用途

① 木造住宅の建具枠、建付け家具の内外部、窓枠、回り縁、幅木等の木部の下塗りおよび上塗り用。

- 木材の導管をワックス分の目止め効果が、上塗りの吸い込みや目ヤセを押さええます。

② 木材の節止め、ヤニ止め用。

- 節やスギ、松材などの赤みの部分には、ヤニが滲出する恐れがあります。アルコールのみに可溶性セラックニスを使用しますと、べた付きのない仕上がりが見られます。

③ オイルステイン等の色のにじみ押さえ用。

④ 楽器の塗装に

- 高級弦楽器の音響板には現在でも使用されています。

塗装方法

ラッカー着色透明仕上げによるセラックニス下塗り塗装工程例

1. 素地調整



処理前

① 処理前

② 漂白処理

- 過酸化水素による漂白
木材を均一な色調に調整します。



漂白処理



漂白終了

③ 漂白終了

- 漂白剤を充分に水洗し、ぬれたウェスで拭き取り乾燥させます。

④ 研磨

- 研磨紙 150～180番を用いて、汚れを除去し平滑に研磨します。



研磨



着色 (オイルステイン)

2. 着色 (オイルステイン) ※オイルステイン (着色剤) は当社では販売していません。

- ステインはよく混ぜて均一にします。
- 着色むらを生じないように刷毛塗りまたは吹き付け塗りをを行います。
- 塗り付け後、材料が乾ききらないうちに余分な着色剤を拭き取ります。
- 24時間以上乾燥させます。

3. 刷毛慣らし

- セラックニスを刷毛の2/3まで含ませる。
- 刷毛をセラックニスでよく慣らす。
- 余分な塗料は容器の縁でしごく。



刷毛慣らし



セラックニスの下塗り

4. セラックニスの下塗り

- セラックニスは乾燥が速いので、刷毛さばきは棒塗りが適します。
- 刷毛幅の1/3くらいを塗り重ね、繊維方向に塗料を置くような気持ちで塗り付けます。
- 刷毛塗り 1～2回

5. 研磨

- 研磨紙180～240番を用いて、毛羽取り程度に平滑に研磨します。



研磨



仕上げ (ラッカークリアー)

6. 仕上げ (ラッカークリアー)

- ワニス刷毛を用いてできるだけ木目に沿って軽く塗りつける。
- 刷毛塗り 2～3回

使用方法

1. 塗装方法

ワニス刷毛またはスプレーにて塗装してください。

2. 希釈

- 無希釈で塗装してください。
- 溶剤が揮発し、粘度が高く塗りにくい場合は、アルコールで希釈してください。

3. 使用量

- 1回塗りで、1㎡に0.08～0.10kg。
- 塗装回数は、1～2回
- 厚塗りしますと乾燥が悪くなったり、上塗り塗料の密着が悪くなります。

4. 乾燥時間

- 乾燥時間は、30分から1時間です。

施工上の注意事項

1. 使用前によく攪拌してください。

- 溶液の中に白い澱みがあります。これは1～30ミクロン程度の蠟分です。この成分が木部の細かい孔をふさぎ目止め効果をもたらします。品質には問題がありません。

2. 塗装時の湿度に注意してください。

- 塗装時の湿度が80%前後になりますと、塗膜が白くなるブラッシング現象が発生する場合があります。この場合は、高沸点アルコール又はラッカー用リターダーシンナーを1～3%位添加しお試ください。なお、改善が見られない場合は、塗装を見合わせてください。

3. オイルステインの色押さえに使用する場合

- ステインの上に塗装する場合には、ステインを良くふき取り、十分に乾燥させてから塗装してください。白ボケ、密着不良などの原因になります。

4. セラックニスの塗膜は耐水性が弱いので屋外には不向きです。

5. セラックニスは質感のある艶有りに仕上がります。

艶消し剤等による艶調整は出来ませんのでご注意ください。

6. 開缶後は早めにご使用してください。

- 古くなりますと、色が濃くなったり、乾燥が悪くなったりしますので、開缶後は早めに使用してください。

*取り扱い上の注意については、容器に表示された注意事項をご参照下さい。
*詳細な内容が必要な場合には、製品安全シート(MSDS)をご参照下さい。
*製品改良のため予告なく、仕様、性能を変更する場合がございます。

●お問い合わせは.....



東日本塗料株式会社

本社	〒124-0006 東京都葛飾区堀切3丁目25番18号	TEL. 03(3693)0851(代)	FAX. 03(3697)2306
埼玉工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1丁目13番地	TEL. 0480(65)1515(代)	FAX. 0480(65)1518
札幌営業所	〒065-0043 札幌市東区苗穂町9丁目4番6号	TEL. 011(743)5271(代)	FAX. 011(743)5273
仙台営業所	〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1丁目4番20号	TEL. 022(291)7372(代)	FAX. 022(291)7320
新潟営業所	〒950-0871 新潟市東区山木戸3丁目7番9号	TEL. 025(273)5749(代)	FAX. 025(274)6730
静岡営業所	〒422-8037 静岡市駿河区下島128番地-1	TEL. 054(238)8061(代)	FAX. 054(238)8063